



社会福祉法人
尚徳福祉会
おぐら保育園

朝、晩、肌寒さを感じる季節となりましたが、子どもたちは毎日身体をたくさん動かし「見たり」「聞いたり」「触ったり」「感じたり」して過ごしています。衣服をこまめに調節しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気に戸外遊びをたくさん楽しんでいきたいと思えます。

楽しいお散歩

天気の良い日の朝は「今日お散歩いく？」と聞いてきて散歩を楽しみにしています。お友だちと手をつなぎ、交通ルールを少しずつ身につけながら歩き公園や神社を目的地にしています。公園では大好きな滑り台や追いかけっこ、集団遊びを楽しみ、どんぐりやカラフルな葉っぱ拾いに夢中！！
帰り道は「おなかすいた～」の声でいっぱいです。



ハロウィン 制作

筆に数色のハロウィンカラーの絵具をたっぷりつけて画用紙に塗り、パタンと二つに折ってできる模様を楽しみました。それをカボチャの形にしたものにハサミで三角の目と鼻を切り、貼り付けました。ギザギザの型の上からスタンプをポンポンと押しつけて完成！！
素敵な色合いのハロウィンカボチャができました。



食欲の秋

大人も子どもも食欲の秋。活動量がぐーんと増えたので完食やおかわりをする子が多くなりました。「見て！」と苦手な食材をパクっと食べて見せる子の姿を見て自分も食べてみようという子もたくさん。給食室からいい匂いがしてくると「カレーかな」「お肉かな？」と盛り上がり、給食の時間を楽しんでいます。

イモ掘り

幼児クラスのいも掘りを見学させていただきました。大好きなさつまいものおいもの絵本ややきいもグーチャーパーの歌で盛り上がっているのでもっとも楽しみにしていた子どもたち。ゆり組が長い長いツルを引っ張る時は「がんばって」と応援し、出てきたおいもを見入っていました。みんなでイモのツルで綱引きして盛りあがりしました。